

# 桜歯 ニュース

2023. 4. 15  
VOL.218



日本大学歯学部ホームページ： <https://www.dent.nihon-u.ac.jp/>



## 令和5年新入生の皆さん

日本大学歯学部 学部長 本田 和也

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんはコロナ禍の大変厳しい中で受験をされ、本歯学部合格されました。苦しい経験はきっと、これからの人生に役立つ事になります。君たちの学生生活は、対面での授業や行事でスタートする予定です。また、この5月には新型コロナウイルス感染症は二類から五類に変更されます。しかし、歯科医師を目指す学生として、しっかりと自覚して感染しないよう行動してください。

本学は、明治政府の初代司法大臣を務めた山田顕義伯爵を学祖とする130年を超える伝統校であり、教育の理念を端的に表す言葉として「自主創造」を掲げています。自主創造とは、自ら考え、自ら学び、自ら新しい道を切り開いていくという意味です。一方歯学部も、100年以上の歴史を持つ伝統学部です。歯学部の教育理念は、前身となる東洋歯科医学校を創設した佐藤運雄博士が唱えた「医歯一元論」であり、この建学の趣旨は歯学部の教育方針にしっかりと根付いています。さて、昨年日本大学は酒井学長、林理事長の新体制のもと「ルネサンス計画」と「N・N（新しい日大）」をスタートしました。

皆さんは、これらの教育理念に基づいて常に高い志を持ち、何事にも自ら積極的に取り組む姿勢を示し、人間性豊かで優れた人格を有する歯科医師を目指してください。  
(教授 歯科放射線学講座)

# 新入生の皆さんへ

## 学修習慣の確立

学務担当 林 誠



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新たな学生生活が始まり、これから皆さんは勉強やクラブ活動を始め、様々な経験をされると思います。しかしながら、日本大学歯学部に入學した理由、すなわち「歯科医師になる」という目的意識は常に持ち続けて下さい。目的達成に重要な事は、低学年の段階での学修習慣の確立です。つまり、基礎的な事項の積み重ねこそが、歯科医師になる最も確実な方法です。日本大学歯学部は、皆さんの目的達成のために最大限のサポートをします。また、新型コロナウイルス感染症は完全に収束していませんが、今年度より可能な限りコロナ禍前の学修環境に戻しています。昨年度から運用を開始した設備の整った新校舎で、目的に向かって突き進んで下さい。

(教授 歯科保存学第Ⅱ講座)

## 広い視野を持つことの大切さ

学生担当 宮崎 真至



ご入学、おめでとうございます。いよいよ、大学生としての生活が始まることになりました。皆さんは、大学生活がスタートすることに対して、明るい希望を抱いているものと想像します。もちろん、輝ける未来は自らの努力によって獲得するものであり、自助努力は必須のものとなります。一方、日々の生活において、仲間をすることも大切となります。多くの同級生と親交を深めるとともに、先輩や後輩との多様な交流を持つことはとても重要になります。実りある大学生活のためにも、多くの人々と交流し、広い視野を持つようにして下さい。それによって、今まで見えなかったものが見えるようになり、自分自身の成長につながるはずです。

(教授 歯科保存学第Ⅰ講座)

## 新入生の皆さんへ

日本大学歯学部同窓会会長 小幡 純



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今後の歯科医学界になろう歯科医師をめざして入学したことと思います。

現在の医療においては日々の技術の進歩、それに付する知識と技量を取得する事が必要です。皆さんの入試に向けた日々は、この3年間の新型コロナウイルス感染症禍によって、今までとは違うものであったと思います。このことは、今後の医療に役立つ特別な経験としてほしいと思います。

日本大学は総合大学です。他の歯科大学と異なり各学部との連携をとりながら様々な分野で知識を得ることが可能です。この恵まれた環境で知識の習得をしてください。

同窓会は100年以上の歴史を持ち、約9000人の会員がいて、日本歯科医師会を始め全国で活躍し、地域医療にも貢献をしています。皆さんは入学時から、この同窓会の準会員となります。同窓会は会員を生涯バックアップしていきます。

## 歯科医師になるという目標に向かって

後援会会長 西田 香



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。そしてご子息ご息女を支えてこられたご家族の皆様、心よりお慶び申し上げます。

歯科医師になるという目標に向けてスタートを切った今、歯学部生としてこれから始まる大学生活に大きな期待を寄せていることと思います。沢山の仲間と切磋琢磨して過ごす大学生活は人生の土台となる大変大切な時間であり、人としても大きく成長する時期であります。

今は歯科医師になるのは少し先のように感じますが、あっという間に月日は過ぎていきます。理想とする歯科医師像に近づくことが出来るよう、焦らず、弛まず、怠らず、失敗を恐れず挑戦して下さい。後援会は皆さんを応援しています！

## 学生会より

学生会会長 丸山 佳人



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学生会会長の丸山佳人です。5年前、初めて日本大学に登校した日は期待と不安でいっぱいだった事を思い出しました。みなさんもきっと同じようなお気持ちではないでしょうか。

現在、日本大学歯学部では、みなさんの学生生活のサポートをすべく、さまざまな活動がなされています。例えば、学生会では各学年の学修面をサポートすべく、学年を超えて自己学習を共に支え合っていくシステムの構築を目指し活動しています。日々の学生生活や勉強のことなどで不安なことがあれば、ぜひ我々先輩や、先生方を頼ってみてください。我々は皆さんのご入学を心より歓迎しております。

(第6学年)

## クラブ協議会より

クラブ協議会会長 佐藤 陽大



新入生の皆さん、この度はご入学おめでとうございます。

本学は部活動が大変盛んであり、多種多様なクラブがあります。得意な事を活かしても良いですし、新たな事にチャレンジするにも良い機会だと思いますので、是非部活動に参加してください。クラブに所属する事で、スポーツや趣味を通じて自分の世界が広がるだけでなく、同学年のもとより、先輩、後輩、OB、OGの先生方との縦の繋がりも得る事が出来ます。それは新入生の皆さんのこれからの学生生活において心強い助けになると思います。また、他大学の歯学部や日本大学の他学部の学生さんとの繋がりもできます。

我々クラブ協議会はそんな皆さんをサポートする組織であるので、困ったことがあれば気軽に相談してください。

皆さんの学生生活が充実したものになるよう願っております。

(第5学年)

## 事務局の紹介

**【教務課】** 入学時の学生証の発行から歯科医師国家試験受験に関する手続きまで、授業や試験などの勉学に関する事務手続きを扱っています。勉学上必要な事項は『学部要覧』や『授業計画(シラバス)』に記載してありますので、これらによく目を通してください。また、授業や試験に関する連絡はNU-Mail等で行います。そのため、常にNU-Mail等を確認する習慣を身につけてください。

**【学生課】** 快適で充実した学生生活を送るために様々な支援を行っています。窓口では通学証明書や学割の発行、忌引きや病気などによる欠席届や住所変更届などの諸届けの扱い、各種奨学金の手続きなどを行っています。また、クラス懇親会に対する助成手続、学生会やクラブ活動に関する相談や助言なども行っています。さらに、球技大会、桜歯祭、日本大学体育大会、全日本歯科学生総合体育大会(歯学体)などの学生行事にも携わっています。

**【学生支援室】** 皆さんが学生生活を過ごしていく上での様々な問題について、学生の立場に立って相談に応じています。「こんなことを相談するのは恥ずかしい」などと気がねせず、気軽に訪問してください。6年間の学生生活では、辛いこと、困ったこと、誰かに話を聞いて欲しいこと、様々なことがあると思います。他人にとっては些細に思えることでも、本人にとっては、とても大事なこともあります。相談員は、インテーカーの資格のある教員(月曜日昼休み)に加え、日本大学本部学生支援センターより、臨床心理士が配置されています(火～金曜日)。守秘義務のある専門家が、皆さんの立場になって話を聞きますのでプライバシーは厳守されます。他者に話をすることで、気持ちが整理されたり、新たな視点に気付くことがあるかもしれません。学生生活に何らかの困難を感じた時、選択肢の一つとしてください。

**【保健室】** 学生と教職員の皆さんが、大学生活や職場において心身共に健康で充実した時間が過ごせるよう、学校医兼産業医(月曜日午後)、精神科医(第2・4月曜日午後)、看護師(平日、土曜不定期)が、健康の保持増進のための支援をしています。学生の皆さんは、日頃より自身の体調や健康状態に関心を持ち、健康管理に心がけていただくと共に、生活の中で健康に関する悩みや相談が生じた場合には、いつでも保健室(3号館1階)に相談をしてください。

**【図書館】** 学修、研究を支援するため、学術情報や学修スペースを提供します。生命科学分野の図書、雑誌を中心に収集、整理、提供をしています。電子ブック、検索データベースなどのオンライン資料も充実しており、学外からの利用が可能です。ラーニングコモンズ、グループスタディールームを設置し、図書館資料の他、インターネット、ホワイトボード等を利用した自由な学びをサポートします。また、利用者と資料を結ぶため、図書館員による相談サービスを提供しています。図書館ウェブサイトから各種の申込みをオンラインで行うことが可能です。

# クラス主任・ 担任メッセージ

## 第一学年

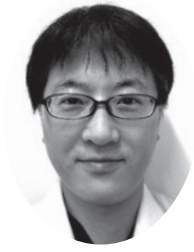
主任	山岡 大	教授	基礎自然科学分野 (物理学)
担任	佐藤 紀子	准教授	健康科学分野
担任	渡辺 孝康	専任講師	基礎自然科学分野 (化学)
担任	好士 亮介	専任講師	医療人間科学分野
担任	小笹 佳奈	助教	口腔内科学講座

**山岡主任：**ご入学おめでとうございます。入学して希望に満ち溢れていることと思いますが、今一度、何のために日本大学歯学部に入學したのか、何のために学ぶのか、自分にとって歯科医師を目指す理由は何なのかを考えてください。そして、それらを考える時間を大切に、それを具現化する努力をしてください。皆さんの頑張りに期待しています。

**佐藤担任：**日本大学歯学部へようこそ！まずは目指すべき方向性を明確にしてください。そして、それに向けて努力しましょう。自分が設定した目標を達成した際に感じられる喜びや自信を少しずつ積み重ねていきましょう。それが次のステップへと続く原動力になるはずですよ。

**渡辺担任：**ご入学おめでとうございます。第1学年では6年間のベースとなる科目を学びます。序盤は高校の延長と感ずるかもしれませんが、例年、季節が進むにつれて学修が停滞する学生が散見されます。後悔のないよう、教員を有効活用して学修のペースを掴みましょう。

**好士担任：**歯科医師としての第一歩を踏み出した気持ちはいかがでしょうか。新たな環境で不安もあるかと思いますが、歯科医学だけでなく、様々なことに視点を向け、チャレンジしましょう。部活動や学校行事を通して医療人として成長しながら、楽しく充実した1年を過ごしてください。



**小笹担任：**新入生の皆さまご入学おめでとうございます。4月からの新生活に期待と不安があると思います。様々なことにチャレンジし充実した学生生活を送ってください。本年度から初めて担任となり、皆さんと共に成長していきたいと思っています。宜しくお願い致します。

## 第二学年

主任	小峰 太	教授	歯科補綴学第Ⅲ講座
担任	二宮 禎	准教授	解剖学第Ⅰ講座
担任	勝呂 尚	専任講師	歯科保存学第Ⅱ講座
担任	三澤 麻衣子	専任講師	医療人間科学分野

**小峰主任：**今年度からクラス主任を務めます小峰です。いよいよ2年生からは、歯科医学の基礎となる内容に関する授業が本格的に始まります。これらは歯科医師になるからも一生必要な知識です。学業のみならずクラブ活動など、充実した1年間を過ごせるよう、可能な限りクラス担任一同で皆さんをサポートしていきます。

**二宮担任：**第2学年では歯科医学の基礎を学びます。人体の構造や機能に関する知識を身に付けることになるので、医療人になる意識もさらに高まると思います。また、第1学年と比べると、新しいことが多いため、戸惑うことがあるかもしれません。その時は、遠慮なく担任に相談して下さい。

**勝呂担任：**進級おめでとうございます。今年は、コロナ禍が落ち着き、日常生活に戻れる年になりそうです。今まで体験出来なかった事や友人同士の繋がりを大いに増やして楽しい学生生活を送って下さい。クラス担任としてサポートしていきますので、遠慮せずに相談して下さい。

**三澤担任：**第2学年は学修が専門的になるため、くじけそうになることがあるかもしれません。そんな時には、「友達と支え合うこと」「先生に質問すること」「親や先輩に愚痴を言うこと」が大切なように思います。加えて、担任として支えの一つになりたいと思っています。

## 第三学年

主任	野間 昇	教授	口腔内科学講座
担任	小泉 寛恭	准教授	歯科理工学講座
担任	角田 麻里子	助教	病理学講座
担任	西尾 健介	助教	歯科補綴学第Ⅰ講座

**野間主任：**進級おめでとうございます。口腔内科学講座の野間です。3年生からは歯科臨床に関わる履修科目がスタートし、新しい発見が多く見つかる年になると思います。人間力がある歯科医師になるため、成長する姿勢と専門を学ぶ姿勢を持ち続けて学修に挑んでください。充実した1年間になるように頑張ってください。

**小泉担任：**ようやくコロナ禍も収まりつつあり、本年度は対面授業となります。第3学年は、基礎から臨床への橋渡しの学年です。学修、部活動、課外活動など精一杯頑張ってください。今後の人生の糧としてください。先輩として、担任としてみなさんを応援致します。

**角田担任：**新3年生の皆さん、進級おめでとうございます。今年度は対面での授業も増え、また新しい学校生活がスタートしていきます。担任として皆さんをサポートできるように努めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**西尾担任：**新3年生のみなさん、進級おめでとうございます。今年はコロナも落ち着いて、みなさんの日常も元通りになることと思います。いままでの鬱憤を晴らすべく、色んなことにチャレンジして充実した学生生活を過ごしてください。でも、そのためにも勉強を忘れずに。

#### 第四学年

主任	浅野 正岳	教 授	病 理 学 講 座
担任	陸田 明智	准 教 授	歯科保存学第Ⅰ講座
担任	伊藤 智加	専任講師	歯科補綴学第Ⅰ講座
担任	安田 裕康	助 教	歯科補綴学第Ⅱ講座

**浅野主任：**第4学年の皆さん、進級おめでとうございます。いよいよ座学の総仕上げの学年となりました。来年2月には国家試験の前哨戦ともいべきCBTが控えています。いかなる教科も、不明な点は教科書を読みなおすことで解決し、急がば回れの精神で、しっかりと知識を固めてください。成功の鍵は、自らの努力にかかっています。

**陸田担任：**歯学部での学生生活も後半戦に入りました。皆さんが目指している歯科医師は様々な患者さんと直に向き合う仕事であり、オンラインコミュニケーションとは異なります。知識や技能だけではなく、人との縁や和を大切に、礼節や心の豊かさも養ってください。

**伊藤担任：**ご進級、おめでとうございます。今年度よりクラス担任をさせていただきます。皆さんは第4学年となり、いよいよ臨床関連の実習が始まります。さらにCBTやOSCEもあり、あらためて気を引き締めて頑張らなくてはならないターニングポイントとなる学年です。実り多き1年となりますよう願っています。

**安田担任：**4年生のみなさん進級おめでとうございます。4年生になると、歯科臨床系の科目も多くなってきますし、共用試験という区切りになる大きな試験もある学年になります。この学年でしっかり基盤となる知識、技術を修得すると、次の学年にも繋がっていきますので頑張ってください。

#### 第五学年

主任	武市 収	教 授	歯科保存学第Ⅱ講座
担任	大山 哲生	専任講師	歯科補綴学第Ⅱ講座
担任	人見 涼露	専任講師	生 理 学 講 座
担任	尾崎 愛美	助 教	衛 生 学 講 座

**武市主任：**第5学年では、スチューデントデンティストとして実臨床を学びます。マネキンとは全く異なり、皆さんの態度や治療行為に対して様々な反応が返ってきます。焦らず落ち着いて行動しましょう。歯科学統合演習Ⅴや客観的臨床能力試験（CPX、CSX）が実施されますので、計画的に勉強を行いつつ、有意義な院内生活を送ってください。

**大山担任：**進級おめでとうございます。臨床実習では、国試に出題されている知識を基にした治療が日夜行われています。ローテーションする科の過去問を学修しつつ臨床実習に望み、担当教員に沢山質問することで、学習効果が格段に上がります。ぜひ実践してください。

**人見担任：**進級おめでとうございます。臨床実習では、知識の習得だけではなく、患者さん、担当医やスタッフ、苦楽を共にする班員とのコミュニケーション能力の獲得が重要です。きっと、将来を考える上で大切な一年間になると思います。有意義な日々を過ごしましょう。

**尾崎担任：**ご進級おめでとうございます。第5学年では、臨床実習が始まります。実際の臨床を通して、これまで学んできたことについて理解を深め、より確実なものとしてください。皆さんが実り多き学生生活を送れるよう、担任としてサポートしていきます。

#### 第六学年

主任	本 吉 満	教 授	歯科矯正学講座
担任	田邊奈津子	准 教 授	生 化 学 講 座
担任	篠塚 啓二	専任講師	口腔外科学第Ⅰ講座
担任	竹内 義真	専任講師	総合歯科学分野
担任	白 玉 博 司	助 教	口腔外科学第Ⅱ講座

**本吉主任：**進級おめでとう！今年はコロナ禍から脱して通常通りのカリキュラムとなる予定です。仲間同士顔を合わせる機会も増えます。互いに力を合わせて国家試験合格に向けて頑張りましょう！そして最終目標は優れた歯科医師として活躍していくことです。どのような歯科医師になりたいかをイメージしながら今年を乗り切ってください。

**田邊担任：**進級おめでとうございます。国家試験合格に向けて、過酷な1年間がはじまります。今年度も担任として、皆さんが学生生活最後の1年が充実かつ健やかに過ごせるようにサポートし、私も皆さんと思い出づくりができればいいな思っています。よろしくお願いいたします。

**篠塚担任：**この学年は卒業、また国家試験合格へ向けてと大きな試練が待ち受けています。プレッシャーに打ち勝つには、対策を練って、具体的に動くこと、最後は「いかに自分を信じることができるか！」これにかかっています。明るい未来を一緒に切り開いていきましょう。

**竹内担任：**本年度から皆様のクラス担任を務めさせていただきます。歯科医師臨床研修の相談窓口となります。施設のマッチングをはじめ統合試験や歯科医師国家試験など大変な1年になると思いますが、健康に留意し、悔いの残らない学生生活を送ってください。

**白玉担任：**いよいよ最終学年となりました。国家試験へ立ち向かってゆくべく、第5学年臨床実習を通じて学修した内容を応用し、知識の整理・向上に努めてください。たゆまぬ努力が求められる1年間ですが、学修計画をしっかりと立てて、目標に向けて共に頑張ってください。



## 92名に学士(歯学)の学位記を伝達



3月25日、本学部本館大講堂(創設百周年記念講堂)において、学位記伝達が行われました。本田歯学部長から学位記が伝達され、併せて学長賞、優等賞、学部長賞等の授与が行われました。同日、大学院歯学研究科修了者26名にも本学部4号館第大会議室にて、博士(歯学)の学位記が伝達されました。



### 小見山奏さんに学長賞

日本大学は各学部において、在学中の学業成績が最も優れていた者に学長賞を授与しています。本年度の受賞の栄誉に輝いたのは小見山奏さんでした。



**小見山奏**：この度は名誉ある学長賞の授与にあたり、大変嬉しく思います。入学当初から親身になってご指導いただいた先生方や切磋琢磨し合える友人に恵まれながら過ごしてきた6年間は、幸せで貴重な時間となりました。また、家族の支えにも感謝しています。

卒業後も、感謝の気持ちを忘れず、これまでの学びを糧に、焦らず一步一步前進していければと思います。この度は誠にありがとうございました。

乗り越えられたのも先生方、先輩後輩、友人、家族の支えがあったおかげであると感謝いたします。今後は、歯科医療を通して社会に貢献できるようより一層精進して参りたいと思います。



**横山裕乙**：この度は名誉ある賞を頂き、大変光栄に存じます。ご指導いただいた先生方や支えてくれた両親など多くの皆様のお陰と存じ、この場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。ひたむきに勉学に打ち込んだ6年間でありましたが、先生方や切磋琢磨できる友人とともに研鑽を重ねられたことで、充実した学生生活を送ることができました。今後も謙虚に「学び」に向き合っていきたいと思います。



### 令和4年度卒業生3名に優等賞

学業成績が学長賞に準ずる者に授与されるのが優等賞です。本年度は大沼咲奈さん、松井梨乃さん、横山裕乙さんの3名が受賞されました。

**大沼咲奈**：この度は優等賞を頂き、大変嬉しく光栄に思います。この6年間、理想の歯科医師像、社会人像を思い浮かべながら、授業、実習、部活動に励み、辛くも楽しいかけがえのない大学生活を過ごしました。様々な事への挑戦の機会を与えてくださった先生方、友人、そして何よりも両親に心から感謝しております。この賞の名に恥じぬよう、これからも精進して参ります。ありがとうございました。



**松井梨乃**：この度は優等賞という大変光栄な賞を頂くことができ嬉しく思います。振り返れば在学中の約半分はCOVID-19の蔓延に翻弄されながらの学生生活であり勉強だけではない不安もありました。このような困難な状況を



### 学部長賞を10名が受賞

優等賞に準じた功績を修めた者に授与される部科校長賞には、学業部門、学術・文化部門、体育部門、善行部門、その他があります。本年度は、学業部門：新井智美さん、飯村宗一郎さん、大野理恵さん、高田紋花さん、矢野真柚子さん、その他：新井智美さん、新井勇史さん、飯村宗一郎さん、高田紋花さん、福崎愛さんの10名が受賞されました。



### 歯学部同窓会会長賞を3名が受賞

人物優秀で、学業・体育などの部門で優秀な成績を修め本学部の名誉を高揚した者、ならびに学生生活活動の推進に著しく貢献し、本学部の発展に功績が認められた者に授与される同窓会会長賞を、金井敦紀さん、田邊和さん、古川真誠さんの3名が受賞されました。



新井智美



飯村宗一郎



大野理恵



高田紋花



矢野真柚子



新井勇史



福崎 愛



金井敦紀



田邊 和



古川真誠



## 卒業に際して

令和4年度卒業生代表 飯村 宗一郎

歩んでいるときは果てしなく感じられた6年間も学生生活のゴールを迎え、後ろを振り返ってみるとあっという間に感じられます。コロナの影響でクラブ活動や学校行事は不完全燃焼になってはしまいましたが、クラブでの思い出や友人と過ごした時間はコロナのマイナスを打ち消すほどに私の心で輝いています。6年時には勉強に集中できる環境を整えて頂き、一致団結して国家試験に臨む事ができました。それも私達の意見に親身に耳を傾け支えて下さった教職員の皆様、どんな時も一番に応援して下さった保護者の皆様のおかげです。私達は日本大学を巣立ち、新たに歯科医師人生をスタートさせます。これまでに関わり、支えて下さった全ての人に感謝をし、6年間でできたかけがえのない仲間と高め合いながら、謙虚さと誠実さを忘れず、日々精進して参ります。



## 謝恩会が開催されました

令和4年度卒業生主催による謝恩会が、令和5年3月2日(木)にザ・リッツ・カールトン東京において、本田和也学部長、小幡純同窓会会長、西田香後援会会長、卒業生、御父母、同窓会、後援会、教職員など約265名が出席し、盛大に開催されました。



令和4年度卒業生



第6学年担任の先生方と



本田学部長・小幡同窓会会長・西田後援会会長を囲んで

## 新教授 紹介

## 教授就任のご挨拶

菊入 崇



令和5年4月1日付で、小児歯科学講座の主任教授に就任いたしました。本講座は昭和40年に故深田英明名誉教授によって開設された国内でもっとも早期に創設された小児歯科学講座です。

当講座の歴史は、昭和59年には赤坂守人名誉教授へと、平成18年には白川哲夫教授へと引き継がれました。歴代の教授陣はその時代ごとに日本の小児歯科学界を牽引する業績を上げており、その歴史は、日本の小児歯科学界の歴史そのものといっても過言ではありません。このような歴史を誇る講座の科長として任命されたことは、誠に光栄であり、責務の重さに身の引き締まる思いであります。

昭和の齟齬の洪水時代から、平成に至る少子化とむし歯の減少の時代を経て、令和の時代となりました。時代とともに小児歯科学を取り巻く環境も大きく変化していますが、令和の時代も小児歯科学は重要な診療科の一つであることは変わりません。現在も、本科は関東一帯の小児歯科学医療の中核的役割を担っていますが、今後はさらに、当病院の特徴を活かした令和の時代の小児歯科学を構築したいと考えています。

令和の時代はもしかしたら、歯科学においても再生医療が治療の主流になるかもしれません。私は間葉系幹細胞の研究を行ってきました。乳歯歯髄に存在している幹細胞も間葉系幹細胞です。この間葉系幹細胞は、再生医療のソースとしては極めて有用な幹細胞と期待されています。小児歯科学の分野でも再生医療が実現できるよう、研究を進めたいと考えています。

同じ“かんよう”という読み方の涵養ということばがあります。自然の雨水が、緩やかに土壤に浸透して樹木を健やかに育むことから、「水がしみ込むように、ゆっくり丁寧に養う」という意味で使われます。いくら日光や肥料を与えても土壤に蓄えられた豊かな水がなければ、苗木は大樹へと育ちません。私は、教育においては土壤に水を与えることが大切なことだと考えています。本校の学生が立派な大樹へと育つよう、寛容な心を忘れずに学生の能力の涵養に努めたいと考えています。(教授 小児歯科学講座)

### 【略歴】

平成5年北海道大学歯学部卒業。北海道大学大学院歯学研究科小児歯科学講座助手、南カルフォルニア大学歯学部Center for Craniofacial Molecular Biology 研究員、北海道大学大学院歯学研究科小児歯科学講座助教、小児・障害者歯科学講座助教、令和3年10月本学准教授、令和5年4月本学教授、博士(歯学)。56歳。



## 歯学部のカリキュラムについて

学務担当 林 誠

歯学部では、教育目的に掲げる有為な歯科医師の養成を推し進めるために、共用試験（CBT、OSCE）の公的化、歯学教育モデルコアカリキュラムや歯科医師国家試験出題基準の改訂など歯科医師養成に関する最新の動向を踏まえ、カリキュラムの検討を重ねてきました。この度、令和5年の第1学年より、新カリキュラムでの履修がスタートしましたので、その特徴をご紹介します。

新カリキュラムでは、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）ならびにコンピテンズ・コンピテンシーとして掲げる能力の修得に必要な科目群を、10のコースとして示しています。

- **コース歯科医学を学ぶための基礎**：物理学1・2、化学、生物学、医療統計学、データサイエンス
- **コース社会と歯学**：衛生学1・2、社会歯学1・2、法医学
- **コース診察の基本**：歯科放射線学1・2、口腔内科学1・2、診査診断学
- **コース全身管理**：生理学1・2、生化学1・2・3、薬理学1・2、歯科麻酔学1・2]
- **口腔と顎顔面疾患の治療**：解剖学（骨）、解剖学（筋・内臓・神経・脈管・感覚器）、人体解剖学実習、歯の解剖学、組織・発生学、口腔組織学、病理学1・2、口腔外科学1・2
- **歯と歯周組織の治療**：感染症免疫学1・2、保存修復学1・2、歯内療法学1・2、歯周病学1・2
- **歯質と歯の欠損の治療**：歯科理工学1・2、顎口腔機能学、全部床義歯学1・2、冠橋義歯補綴学1・2、部分床義歯補綴学、口腔インプラント学
- **小児歯科・矯正歯科治療**：小児歯科学1・2、歯科矯正学1・2
- **スペシャルニーズデンティストリー**：高齢者歯科学、有病者歯科学、摂食機能療法学、隣接医学1・2・3、歯科治療の多様化
- **歯科医師として求められる基本的な資質**：自主創造の基礎、日本を考える（選択）、歯科医学入門1・2、英語1・2、スポーツ健康科学1・2、歯科臨床早期見学実習、プロフェッショナルリズムと行動科学、医療コミュニケーション学、歯科臨床見学実習、研究の実践（選択）、歯科臨床体験実習、最先端歯科医療学、生涯学習とキャリアデザイン、プロフェッショナルリズムと行動科学

これらのコース名に象徴される臨床能力と各科目との関連性を確認しながら、フェーズ1（第1、2学年）、フェーズ2（第3、4学年）、フェーズ3（第5、6学年）と、らせん階段を一步一步登るように繰り返し学修を進めていくカリキュラム編成となっています。また、CBTに対応できる応用力を養う「振り返り講義」と「総括講義1」がフェーズ1と2に、第5学年で履修する診療参加型臨床実習で学ぶ事項と各コースで得られた知識を統合して歯科医師国家試験の合格を目指す「総括講義2・3」がフェーズ3に、それぞれ配されています。新カリキュラムの詳細や各種試験の説明が記された令和5年度学部要覧は、歯学部ホームページで閲覧することができます。

第1学年の皆さんは、新カリキュラムの意図を十分に理解して学修に臨みましょう。また、第2～6年の皆さんが、現在、履修する現行カリキュラムにおいても、シラバスに記載の関連科目をもとに科目間のつながりを確認しながら学修を進め、統合演習でCBTや歯科医師国家試験に向けた応用力を身に付けることができます。どちらのカリキュラムも主体的に一步一步学修することが、卒業と国家試験の合格の鍵になります。昨年「学生による学修の向上に向けた取り組み」（桜歯ニュース216号参照）も行われています。毎日の受講を基本として、教員への質問、仲間との勉強、自己学習を上手に組み合わせて、学力を向上していきましょう。

（教授 歯科保存学第Ⅱ講座）

ディプロマポリシー



新カリキュラム履修系統図



学部要覧QRコード



## 令和5年度 歯学部予算の概要

経理長 樋口 肇

令和5年度歯学部予算が、3月開催の理事会で承認されました。予算計上した特徴的な事業計画及び収支状況は以下のとおりです。

### 1 予算計上した特徴的な事業計画

①既存校舎(3号館・4号館)の修繕・改修	《新規事業》
②老朽化した機器等の更新	《新規事業》
③「教育の質保証」の検証・向上にむけた内部保証委員会の設置	《継続事業》

### 2 歯学部総合予算(事業活動)の収支状況

令和5年度 歯学部総合予算	
事業活動収入合計	68億9,392万円
事業活動支出合計	75億4,264万円
基本金組入前収支差額	△6億4,872万円
基本金組入前収支比率	△9.41%

令和4年度をもって新校舎・新病院建設に係る全ての事業が終了しました。令和5年度予算の特徴は建設期間中に先送りとなっていた3号館・4号館の建物の修繕や設備の改修と併せて老朽化した教育機器や医療機器等の更新、同僚他大学で標準的に設置されている機器等の導入を計画的に行うこと。また建設に伴い悪化した財政状況の健全化を目指し資金の内部留保額増加に努めることです。

そのための財源として現在本部から借り入れている資金のうち財政調整積立金30億円(令和4年度末残高18億円)の償還期間を10年間から20年間に変更します。これにより返済期間は長くなりますが毎年度の返済額が3億円から1億1,250万円となり、資金に余裕が生じます。それを有効に活用する予定です。ただご存じのようにウクライナ紛争から生じるエネルギー価格の高騰や諸物価の高騰、円安の影響等により資金の内部留保は厳しい状況です。

限りある資金を有効に活用し教育・研究及び医療環境の維持・充実に努め、またこの先の歯学部100年を目指して、予算の執行に際しては、その重要度や緊急度を再度検討いただき効果的・効率的に執行されるよう重ねてお願いいたします。



## 『舟を編む』

三浦しおん著

星野 純子

辞書は言葉の海を渡る舟、編集者はその海を渡る舟を編んでいく人。

出版社営業部員だったしががない主人公が、言葉への鋭いセンスとオタクぶりを買われ、新しい辞書となる「大渡海」編纂のため、辞書編集部を引き抜かれる。編集部と日本語研究に人生を捧げる老研究者による15年にも渡る辞書作りの物語である。

今はSNSを始めとしたインターネット等を介し、言葉を発信する機会が頻繁に与えられている時代でありながら、実際に紙の辞書を引く機会はほとんど無くなって来ている。流行り言葉により、言葉の意味や使い方も刻々と変化していることも影響しているのかもしれない。しかしながら、多くの人々が利用する「ウィキペディア」の源は辞書であり、辞書の必要性は不変である。辞書編集者の編まれた舟に私達も乗っているのである。

辞書を編纂する作業は、時代や文化、様々な方面から言葉を探り作り上げてゆく。この作業は新築工事に関わる仕事にも似ていると思う。建物は躯体、設備、意匠を組み立てつつ施主の意向に副う作業を行う。そこには共に作り上げる仲間と、諦めない情熱、そして完成の喜びがある。

歯学部本館は構想計画から竣工まで10余年を要している。この間にどれだけ教職員や施工業者等が携わったであろうか。その5人目の管財課長として私は約1年半前に赴任した。そこから先人の建築計画の見直しや変更を翻弄されてきたが、そこに携わってきた関係各位の協力により竣工を向かえることが出来た。

しかし、建物は完成して終わりではない。什器や機器を配置し、教職員・学生が実際利用していく中で様々なニーズが生まれ更に改善や変更が求められる。まさに辞書がこれからも編まれ続けられるように。(参事補 管財課)



## 球技大会に向けて

球技大会実行委員会委員長 山岸 佳子



昨年3年ぶりに開催された球技大会ですが、今年も5月に東京武道館でおこなわれる予定です。今年度も開催できること、とても嬉しく思います。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため制限の多い形での開催ではありましたが、皆さんの協力のおかげで熱気のある良い大会になりましたし、クラスの仲間との絆が深まったという嬉しい声もありました。また、感染者を1人も出さず大会を終えることができたのも良かった点だと思います。今年度は、昨年度行うことができなかったクラブ対抗の競技も実施し規模を大きくして開催する予定です。昨年の経験と反省を活かして更に良い大会となるよう実行委員一同努めてまいります。

皆さんの参加をお待ちしております。（第5学年）

## 学生による学生のための選書

本学部図書館では学生による、学生のための選書によって、歯学系図書に限らず幅広い分野の図書を用意しています。学部学生、専門学校生、大学院生を対象とした学生選書委員を募集していますので興味がある方はぜひ参加してください。2か月に一度の頻度で、各回一人5～10冊程度の図書を推薦してもらっています。自由推薦の他に、新刊図書のリストから選んでもらう方式も取っていますので、そんなに労力はかかりません。図書館に置く本（みんなに読んでもらえる本）を考えると、勉強の合間のよい気分転換になると思います。

タイトルや本のカバーに少しでも惹かれたら、パラパラと頁をめくってみましょう。目に留まった文章やセリフがあれば本を借りてみましょう。おすすめは、毎週3冊くらい借りてみることです。読めない本は無理に読まなくてもOK、貸出延長もできるし、返却後は何度でも利用できます。自分の本棚だと思って気軽に利用してみてください。

学生選書委員になりたい方は [de.lib@nihon-u.ac.jp](mailto:de.lib@nihon-u.ac.jp) まで。

## 学生の活躍

2月5日に荒川区民会館で、Lamer Ballet Company による「ドン・キホーテ」が上演され、第3学年の久富豊三さんが主人公のバジルを演じました。久富さんは、「一幕から三幕まで主演を演じたことは、やりがいがある反面、練習量が多く大変でした。本番でお客様の大きな声援をいただいた時には、涙が溢れそうになりました。これからもバレエと歯科医師になることの両方を成功させられるよう、自身を鼓舞していきたいです」と話してくれました。



## 本館テラスの利用について

皆さんが食事や休憩等で利用できるよう、本館テラスにパラソル付きの机と椅子を設置しました。

お互いが気持ちよく楽しく利用できるように以下のルールを厳守してください。

- ・テラスは全面禁煙です。※電子タバコも含まれます。
- ・テラスにゴミ箱は設置していないので、飲食等が出たゴミは各階のホールや学生ラウンジに設置しているゴミ箱へ捨てるようにしてください。
- ・机や椅子に飲み物等をこぼして汚してしまった場合は、各自で拭き掃除を行ってください。



## 令和5年度 歯学部進学相談会

- 第1回 6月18日(日)
- 第2回 7月 9日(日)
- 第3回 8月20日(日)

※実施方法等は、歯学部ホームページをご確認ください。

### Webオープンキャンパス

歯学部ホームページで、歯学部紹介や模擬授業の動画、バーチャル校内見学を配信しています。

## 専門学校進学相談会

日時：第1回 5月20日(土) 13時00分～16時00分  
 第2回 6月11日(日) } 10時00分～13時00分  
 第3回 7月 9日(日) } (予約制)

場所：日本大学歯学部3号館

### 概要

●個別相談：本学専任教員が各種相談を承ります。

●校内見学：講義室、実習室等を見学します。

●体験実習：

#### 《技工専門学校》

技工操作の一部として金属の研磨体験ができます。  
(随時)

#### 《衛生専門学校》

11：00より専任教員による実習体験を行う予定です。  
※両校とも体験実習への参加は受験生のみとなります。

## NewsPlus α

☆令和5年4月1日より講座名称が変更になりました。

数理情報科学分野 から 歯科医療情報管理学分野 へ

☆令和5年度ポスト・ドクトラル・フェロー、リサーチ・アシスタント、ティーチングアシスタントが決定

PD…廣兼 榮造

RA…横山 宗典

TA…朝山 雄之・小林 達朗・若松 賢吾・市川 理沙  
 大熊理沙子・庄司 元音・宮田 泰伎・森山 鮎子  
 米山 敏弘・新井 聡美・小野美紗恵・我喜屋 佑  
 北野 晃平・堀越 大地・若林 杏美・岡野 真之  
 西原 佑哉・星野 恵佑・武藤 玲・篠原 理恵

## 学 事

### 令和5年度上村安男・治子研究費 給付者

(所属・資格は令和5年3月31日現在)

解剖学第Ⅰ講座	准教授	藤原 恭子
生理学講座	准教授	林 良憲
感染症免疫学講座	教授	今井 健一

### 令和5年度佐藤研究費(研究) 給付者

(所属・資格は令和5年3月31日現在)

#### (口腔科学系)

解剖学第Ⅰ講座	准教授	二宮 禎
解剖学第Ⅱ講座	助手	湯口 眞紀
生理学講座	専任講師	坪井 美行
生化学講座	准教授	津田 啓方
病理学講座	助教	角田麻里子
感染症免疫学講座	准教授	田村 宗明
薬理学講座	助教	中谷 有香
歯科理工学講座	准教授	小泉 寛恭
衛生学講座	助教	中井久美子
法医学講座	助教	岡野 雅春
口腔内科学講座	教授	野間 昇
歯科保存学第Ⅰ講座	教授	宮崎 真至
歯科保存学第Ⅱ講座	准教授	清水 康平
歯科保存学第Ⅲ講座	教授	佐藤 秀一
歯科補綴学第Ⅰ講座	助教	西尾 健介
歯科補綴学第Ⅱ講座	助教	安田 裕康
歯科補綴学第Ⅲ講座	教授	小峰 太
歯科矯正学講座	専任講師	内田 靖紀
小児歯科学講座	准教授	菊入 崇
歯科放射線学講座	助教	雨宮 俊彦
歯科麻酔学講座	助教	武田ひとみ
摂食機能療法学講座	准教授	阿部 仁子
口腔外科学第Ⅰ講座	専任講師	篠塚 啓二
口腔外科学第Ⅱ講座	助教	古川 明彦

#### (基礎科学系)

基礎自然科学分野(物理学)	専任講師	鈴木 秀則
基礎自然科学分野(生物学)	教授	藤田 智史
基礎自然科学分野(化学)	専任講師	渡辺 孝康

## 論文博士

(令和5年3月13日付)

抗肝細胞増殖因子(抗HGF)中和抗体を用いた新たな歯周治療の  
開発 山口 洋子

## 課程博士

(令和5年3月25日付)

Epigenetic regulation of gingival epithelial cell death induced  
by short-chain fatty acids  
(短鎖脂肪酸誘導歯肉上皮細胞死へのエピジェネティクスの関与)  
上道 一輝

The representation of oral structures in the primary  
somatosensory cortex and the border region between the  
secondary somatosensory cortex and insular oral region  
(一次体性感覚野および二次体性感覚野と島皮質の境界領域における  
口腔領域に対応する応答部位) 桐原 祐喜

A radiological and histochemical study of bone regeneration  
using the costal cartilage and artificial bone in rats  
(ラットの肋軟骨と人工骨を用いた骨再生に関する放射線および組織  
学的研究) 髭内 美穂

Electrical synaptic transmission between fast-spiking  
interneurons is facilitated by insulin  
(Fast-spikingニューロン間の電気シナプス伝達のインスリンによる  
増強) 小助川 聖史

高濃度グルコースが成熟骨芽細胞の石灰化に与える影響  
清水 なつ生

Propiece IL-1 $\alpha$ の核内への輸送機構と核内機能 石山 雄一

IL-1 receptor type 2による細胞内pIL-1 $\alpha$ の細胞外分泌抑制  
定村 正之

HeLaにおけるinterleukin-1 receptor type 2のdecoy receptor  
としての機能 花山 真知子

Effect of acidic primers on the bond durability of an acrylic  
resin to Ti-15Mo-5Zr-3Al alloy and its component metals  
(Ti-15Mo-5Zr-3Al合金と組成金属のアクリルレジンへの接着耐久  
性に及ぼす酸性プライマーの効果) 和田 猛

組成が異なる接着システムのエッチ&リンスモードにおける象牙質  
接着疲労強さ 笠原 悠太

構造色を有するコンポジットレジンの色調、分光反射率および色調  
適合性 三枝 眞

Bond durability of universal adhesives to intact and ground  
enamel surfaces in different etching modes  
(エナメル質の表面切削の有無が異なるエッチングモードでのユニ  
バーサルアドヒーズのエナメル質接着耐久性に及ぼす影響)  
鈴木 美穂

ユニバーサルアドヒーズ应用型2ステップセルフエッチングシス  
テムの歯質接着性および接着疲労耐久性 田村 友彦

エッチングモードおよびアドヒーズ塗布法がユニバーサルアド  
ヒーズのエナメル質初期接着強さに及ぼす影響 廣兼 榮造

Mechanical properties and polished surface characteristics  
of a structural colored resin composite  
(構造色を有するコンポジットレジンの機械的性質および研磨面性  
状) 水谷 聖人

Sealing ability and setting time of biphasic calcium phosphate  
cements as root-end filling materials  
(逆根管充填材としての均一二相性リン酸カルシウムセメントの封鎖  
性および硬化時間) 中村 健志

Bactericidal effect of acid-electrolyzed functional water and  
its effect on host cells  
(電解酸性機能水の殺菌効果と宿主細胞に与える影響) 及川 大智

加齢による三叉神経節内マクロファージの変化が下歯槽神経損傷後  
に発症する異所性機械アロディニアに及ぼす影響 藤原 慎太郎

異なるCAD/CAM用歯冠修復材料で製作された小臼歯部インプラ  
ント支持ハイブリッドアバットメントクラウンの破壊強度  
高野 了己

Age estimation based on DNA methylation in teeth using  
real-time methylation-specific PCR  
(リアルタイムメチル化特異的PCR法を用いた歯由来DNAのメチル  
化に基づく年齢推定) 小方 彩乃

Dual imaging plateと差分法応用画像処理を用いた口内法X線撮影  
の傷および汚れによるアーチファクトの低減 今西 祐介

Intraoral radiography using dual imaging plates with 12-block  
horizontal enlargement correction  
(12分割水平方向拡大率補正を使用したdual imaging plateによる  
口内法X線撮影) 関口 敬人

Sex difference in the prolongation of mechanical allodynia by  
skin re-incision in adult rats with neonatal skin incision  
(新生児期に皮膚切開を受けた成体ラットの再切開による機械アロ  
ディニア長期化メカニズムの性差) 尾辻 盛

Synaptic mechanism of differential projections from the  
insular and medial prefrontal cortices to the nucleus  
accumbens core revealed by optogenetics  
(光遺伝学的手法による島皮質および内側前頭前野から側坐核への異  
なる投射様式の解明) 廣瀬 健佑

MeCP2変異ヒト歯髄細胞およびMeCP2欠損マウス迷走神経背側運  
動核ニューロンについての免疫組織化学的研究 星 まなみ

急性期病院における誤嚥性肺炎患者の生命予後に関連する因子につ  
いて 渡邊 真央

## お知らせ

### 歯学部行事予定

- 4月 1日(土) 第5学年登院式及びガイダンス  
 3日(月) 開講式及び新入生オリエンテーション  
 4日(火) 第1～4学年前期授業開始  
 15日(土) クラブガイダンス  
 21日(金)・22日(土) 第1学年オリエンテーション  
 22日(土) 実験動物慰霊祭  
 5月 12日(金)・13日(土) 健康診断  
 18日(木) 球技大会  
 6月 10日(土) 後援会総会  
 18日(日) 第1回歯学部進学相談会  
 7月 9日(日) 第2回歯学部進学相談会

### 国家試験等

#### = 第116回歯科医師国家試験 =

試験は1月28日(土)・29日(日)に大正大学巣鴨キャンパスで行われ、本学部の新卒の受験者は92名でした。

#### = 令和5年度附属歯科技工専門学校、 附属歯科衛生専門学校入学試験 =

歯科技工専門学校は、8月から3月に試験が行われ、志願者19名、受験者19名、合格者19名でした。

歯科衛生専門学校は、8月から3月に試験が行われ、志願者36名、受験者36名、合格者36名でした。

#### = 令和4年度歯科技工士国家試験 =

試験は2月19日(日)に行われ、本校から12名が受験しました。

#### = 第32回歯科衛生士国家試験 =

試験は3月5日(日)に行われ、本校から28名が受験しました。

### 学校医兼産業医が変更となりました

令和5年4月1日より米原啓之先生(歯学部 口腔外科学第Ⅱ講座)が本学部の学校医兼産業医となります(月曜日午後1時から午後3時まで)。

第2・4月曜日(午後3時から午後5時)は従前どおり宮本武先生(医学部 精神科医)が担当いたします。

### 自動販売機の場所を移動しました

本館地下1階に設置されていた自動販売機6台の内2台を、2階121講義室前ならびに3階131講義室の出入口前(廊下端)に移動しました。是非、ご利用ください。



121 講義室前



131 講義室前



地下1階廊下



地下1階ラウンジ内

## 寄付金の受け入れ

### = 佐藤奨学・研究基金 =

10万円	日本大学歯学部附属歯科技工専門学校 第67期卒業生 (代表 丸山 和馬 殿)	2.1
10万円	日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校 第63期卒業生 (代表 磯山 睦季 殿)	2.14

## 桜歯ニュース掲載写真募集

桜歯ニュース編集委員会では、表紙の写真を募集しています。4月号・7月号・10月号・1月号と年4回発行しておりますので、お気軽にご提供ください。なお、応募多数の場合には、桜歯ニュース編集委員会において掲載写真を決定いたします。詳細は庶務課まで。

## 編集後記

10年に一度と言われた最強寒波が去ったと思っていたら今度は全国的にポカポカ陽気が続いて桜の便りも各地から聞こえてくるようになってきました。

編集後記を執筆のちょうど今日、靖国神社の標本木が5輪以上咲いて開花宣言が出されました。卒業式のころには満開となる予想です。桜満開の武道館を楽しんでいただけるものと思います。

入学式の頃には葉桜となっていると予想されていますがそれもまた大層趣があります。新たな気持ちでスタートが迎えられたなら幸いです。

さて、猛威を振っていた新型コロナも患者数の減少や変異による毒性の変化により五類への移行、マスク着用の任意化など収束に向かっていくようにも感じます。講義も対面と遠隔のハイブリッドだったものが今年度から対面主体となっています。新型コロナにかかる制限が緩和されてきていますがまだ安全となったわけではありません。特に病院実習を行う学生諸君は気を緩めることなく感染対策の継続をお願いいたします。(T.T)

表紙の写真は佐藤紀子先生(健康科学分野)にご提供頂きました。